

## Ⅱ 令和3年度に向けて検討している主な取組等

### 1 持続可能な行政運営を実現する体制の構築

#### (1) 組織

- ・本庁・支所の組織・機能の統廃合、班体制の拡大（係制の廃止）

#### (2) 定員管理

- ・定員適正化計画の策定及び同計画に基づく職員数の削減
- ・消防団員定数等の適正化

#### (3) 効率性と生産性の向上

- ・RPA及びAI-OCR等による事務処理の自動化・効率化
- ・リモートワーク及びテレビ会議利用の拡大

#### (4) 職員の能力開発と意欲向上

- ・市民ニーズや社会情勢変化を的確にとらえ、施策に反映させる能力の向上
- ・主体的、積極的に職務を遂行するため、職員の自己啓発意欲の向上を支援

#### (5) 外郭団体等の経営効率化及び自主財源の確保

- ・外郭団体の事務事業の見直し等による経営効率化
- ・外郭団体の経営状況の情報公開
- ・川口地域消防事務委託経費の見直し
- ・山の暮らし再生機構の解散（令和2年度末）

### 2 適正な受益者負担と多様な財源の確保

#### (1) 使用料・手数料の見直し

市立劇場使用料、リリックホール使用料、斎場使用料、スポーツ施設使用料（減免基準の見直し）、高齢者センター等使用料、下水道使用料（検討開始）  
証明発行手数料、事業系ごみ処理手数料  
行政財産目的外使用料、普通財産の貸付料率

#### (2) 多様な財源の確保

- ・ふるさと納税、企業版ふるさと納税
- ・旧青少年文化センター用地の売却（令和2年度予定）
- ・旧勤労会館の売却（令和2年度予定）

- ・長岡駅東口自転車等保管庫の廃止、用地の売却
- ・ゲストハウス坂井邸の廃止・売却
- ・普通財産の売却（住宅用地等）
- ・行政財産の貸付や有料広告の募集等

### 3 限りある経営資源の最適な配分、地域等との連携と協働

#### （1）事務事業や行政サービスの最適化と高質化

- ・事務事業の見直し
- ・窓口の待ち時間や案内の改善（令和3年1月実施予定）
- ・長岡地域の窓口対応体制の見直し

#### （2）市民や民間事業者等との連携と協働による地域経営

- ・アウトソーシングの拡大等
- ・地域と連携した公共施設の運営
- ・オープンイノベーション等を用いた地域課題への対応

### 4 人口減少などに対応した公共施設の適正管理

#### （1）縮小、廃止及びあり方を検討する施設

ゲストハウス坂井邸、幸町証明発行コーナー、長岡駅東口自転車等保管庫、ふるさと農業体験センター、サンライフ長岡、互尊文庫及び郷土史料館等（如是蔵博物館の利活用とあわせて検討）、乙吉運動広場、市営スキー場（夏季営業）、中之島テニス場、小国芸術村会館、法末自然の家「やまびこ」、紙の美術博物館（展示作品は移転）、道院自然ふれあいの森（宿泊・食堂事業の縮小）、杜々の森名水公園（キャンプ場・望岳庵の休止）など入浴施設の段階的廃止（老人憩いの家はすはな荘・夕映荘、高齢者センター等）

#### （2）民営化の推進・民間サービス等の活用

##### 《サウンディング型市場調査等の実施》

- ・長岡駅周辺の市営駐車場
- ・和島オートキャンプ場
- ・川口総合交流拠点施設（令和2年度中に調査開始予定）

### (3) 施設の管理運営方法の適正化

- ・庁舎の休日夜間の警備方法の見直し(常駐警備から機械警備への見直し)
- ・文化施設の開館日の見直し
- ・スポーツ施設の開館時間の見直し
- ・電力供給契約の方法の見直し

## 5 人材育成と未来への投資

- ・ICTを活用した教育環境の本格運用
- ・米百俵プレイス(仮称)の整備
- ・NaDeC構想と産業イノベーションの推進
- ・収益性向上と活力維持に向けた新たな投資の戦略的検討の開始 など